広報
社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて

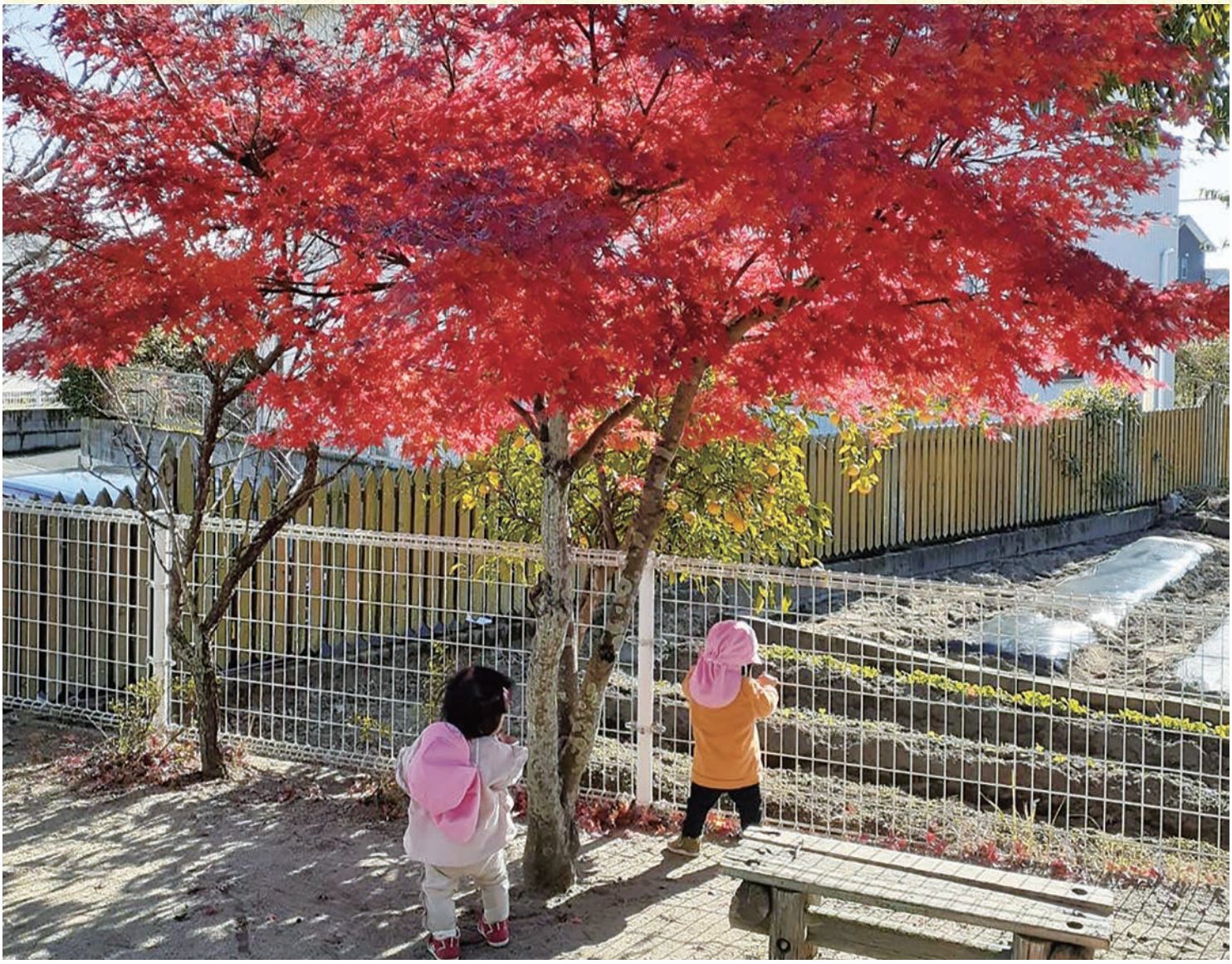
セバストガチョウ号

Gosho Nursery And Children's Recreation Center

No.223
1月号
2022

先月の子どもたち

おーい！こっちにおいで♪



こども園便り　御所・風の子こども園

明けましておめでとうございます

表紙の写真は、一歳を迎えた子どもが、お兄ちゃんお姉ちゃんを見つめている姿です。後ろから見ていて、ホッコリ癒やされる時間でした。

先月は、コロナ禍で制限されていた地域の行事に、二年ぶりに参加しました。エイサーを始めて十六年！曲に合わせて太鼓を叩く姿は、生き生きしていました。

ありがとうございました

大切に使わせていただきます

長野さん

（以上、主幹教諭　下窪）

12 月生まれ誕生会

健康便り

保健指導　『冬を元気に過ごそう』（十二月十五日）

冬は気温が下がり乾燥して細菌やウイルスが活発になるため、病気になりやすい時期です。病気に負けない体にするために左記のことに注意しましょう。

- **食事、睡眠、遊びの生活リズムを整えること**
- **手洗い、うがい**
- **爪を短く清潔に保ち、細菌やウィルスを寄せつけない**
- **正しい鼻のかみ方**

みんなが毎日を楽しく健康に過ごせるように、心掛けて欲しいです。

安全便り

窒息に注意しましょう

年末年始は色々なイベントがあり、食事の時間に会話をしながら賑やかに過ごすことが増えてきます。しかし、子どもにとっては思わぬ食品が窒息の原因となることがあります。子どもは咳をする力が弱く、気管に入りそうになったものを咳で押し返すことが上手くできません。『食べやすい大きさにして、よく噛んで食べさせる』など、子どもにあった食事を提供しましょう。

（以上、看護師　兼廣）

給食便り

新入職員紹介

勝目　由美子

子どもたちの明るい声を聞きながら楽しく給食の仕事をしていきたいと思います。よろしくお願いします。

食育指導『炭火焼パン作り』（十二月十日）

パン生地を手で細長くし、竹の棒に丁寧に巻きつけて炭火でじっくり焼きました。「もう焼けたかな」と何度もひっくり返し、出来上がると「柔らかーい」「美味しい」とペロリと食べていました。あまりの美味しさに、「また明日も食べたい」と言っていたのが印象的でした。

もちつき大会（十二月二十日）

暖かい日差しが差し込む中、もちつき大会を無事開催することが出来ました。子どもたちは、餅米が『ペッタン、ペッタン』と杵で打たれ、餅へと変化していくことに気付いたり、つき上がった餅の感触を楽しみながら、上手に丸める方法を祖父母の方々に教わったりしていました。ご参加、ご協力ありがとうございました。

（以上、保育教諭　山下）

木育かつどう

『相場工務店』さんと一緒に、バスに乗って木育活動に出かけました。最初に向かったのは、『山』から伐採された木が運ばれてくる丸太置場！同じ木でも切り方で名前が違うことを知りました。丸太の匂いを嗅ぎ、種類によって違いがあることも発見しました。

次に丸太の製材工場に向かいました。丸太が綺麗に切られる様子を見学しました。子どもたちは大きな丸太が切られる様子よりも、工場にある様々な機械に興味津々でした。

最後に向ったのは、ふれあいスポーツランド！今まで聞いたことのなかった『コナラ』や椋の木、メタセコイア』などの珍しい木を沢山発見しました。散策途中の遊歩道では、なんだかおとぎ話の世界に迷い込んだかのようでした。

散策の後は、相場さんが作って下さったツリーに、拾った落ち葉や実を使って『オーナメント』を作って飾りました。ランチルームに展示しているので、是非ご覧ください。

今回で二回目となった木育活動は、野外に出かけて木と触れ合うことができました。『心』も『体』もほっこりとした気持ちになる活動となりました。

（以上、保育教諭　中赤）

今月のテーマ　『クリスマス』

普段の活動や製作で余った、紙コップや折り紙を使ってクリスマスツリーを作りました。
子どもたちからの「二段のツリーにしたい」「葉っぱの色を二つ使いたい」などの意見を取り入れながら、可愛らしい作品に仕上がりました☆

（山下）

製作過程

①折り紙を細かく裂いて紙コップに貼り付けます

②モールやポンポンなどで綺麗に飾りつけます

③星をつけたら完成 !!

作品紹介

中森（なかもり）　蒼介（そうすけ）さん
友だちよりキラキラを沢山つけました

宮原（みやはら）　一華（いちか）さん
葉っぱにキラキラを沢山つけて可愛くしました

濵田（はまだ）　柊斗（しゅうと）さん
葉っぱを上につけるのが大変でした

堀（ほり）　清華（きよか）さん
星をハサミで切るのが難しかったです

阪元（さかもと）　しずくさん
星を上手に切れたのが嬉しかったです

大平（おおひら）　篤人（あつと）さん
同じ大きさになるように葉っぱを切りました

児童クラブ便り　児童クラブ未来

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍で迎える二度目のお正月、どのように過ごされたでしょうか。

二〇二二年は『壬寅（みずのえとら）』の年です。冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年と言われているようです。

アフターコロナでいろいろなことが変化すると予想されています。社会の様々な変化に柔軟に対応しながらも、人として大切にすべき普遍的な価値は大事にしたいものです。

子どもたち一人ひとりに寄り添い、励ましながら、希望あふれる一年にしたいと思います。

お出かけ

レクリエーション

未来の子どもたち

先日、子どもたちは『SDGs』について学習しました。

『SDGs』とは、これからの未来がみんなや地球にとってより良いものになるように、今世界が抱えている様々な問題を解決する目標のことです。自分たちが行動することが、地域の、そして日本の環境を守ることにつながっているということを学びました。子どもたちは、これまでのエコクラブ活動で体験してきたことと関連づけながら、自分たちに出来ることを考えていました。

その後、下学年と上学年に分かれてカードゲームをしました。下学年は、『ゴミゼロ』というカードゲームで様々なゴミとその処理の方法を考えました。海洋ゴミという処理の難しいゴミがあることにもゲームを通じて気付きました。

上学年のゲームは、資源、人種、教育、ジェンダー、エネルギー、平和、気候変動などの様々な社会課題をモノ、コト、ヒトなどの資源を使って解決するためのアイディアを作るものでした。『SDGs』を理解するだけでなく、実際にどのような問題解決ができるかを楽しみながら学びました。

今後、子どもたちは家庭や地域でどんなアクションができるかを、みんなで話し合いながら活動していきます。ご家庭でも、子どもたちと一緒に我が家の『SDGs』について話し合ってみてはいかがでしょうか。

（以上、クラブ長　髙﨑）

学童新聞

楽しい冬休みにしよう

新年明けましておめでとうございます

みなさん楽しい冬休みをお過ごしでしょうか？今年は寅年。優しいトラを表す壬寅（みずのえとら）で、家族を大切にすれば、よい一年になるそうです。そこで、より楽しい冬休みを家族で過ごせるようにいくつかオススメ情報をお届けしたいと思います。

〈遊び〉ボードゲーム

『はぁって言うゲーム』がオススメです。お題カードに書かれた様々な表現を演じて、当てもらうコミュニケーションゲームです。大爆笑まちがいなしです。（四年 莞太）

〈お出かけ〉初日の出

朝早く家を出ないといけないし、とても寒いけど、山（海）の向こうからとてもきれいで輝いた太陽を見たら、『今年一年がんばろう!!』と思えました。ぜひ見に行ってみて下さい。（四年 碧生）

〈製作〉キャンドル作り

材料：ロウソク・空き缶・クレヨン
割箸・はさみ・ナベ・カップ

作り方：
①ロウソクをはさみで小さく切る。
②空き缶に①を入れ、湯せんでとかす。
③とけたらクレヨンをけずって入れ、色を付ける。
④好きなカップに流し入れ固まってきたら芯を真ん中に立て固める。
（四年 陽菜）

〈クッキング〉芋きんとん

材料：さつま芋・さとう・みりん・塩
ナベ・ラップ

作り方：
①さつま芋の皮をむいてレンジかけてやわらかくする。
②熱いうちにつぶす。
③さとう・みりん・塩を適量入れ、練る。
④ラップに入れて形をととのえ、上をキュッとしぼり、出来上がり。
（四年 結菜）

●あなたのギモン調べます!!

A 地球には空気があるのに、なんで宇宙にはないの？（二年 女子）

Q 地球の空気はいくつかのガスがまざってできています。「ちっそ」と「さんそ」がほとんどでこの二つでせん％になっています。「さんそ」は、もともと地球にはなくて、地球ができて、生命が誕生し、その中から太陽の光を受けて、二酸化炭素を「さんそ」に変える生き物が生まれました。それは植物です。地球の空気は地球の生物がどんどん変えていったものです。だから地球以外の星には、地球と同じ空気はないのです。（四年 幸太郎）

記者　井ノ口・上村・幸福・松山・松元陽菜・結菜・内村・小薗

親コラム

子どもと楽しもう！お正月あそび

今年は、『昔ながらの正月遊び』を楽しみませんか？伝統的なお正月あそびには様々なものがありますが、その一つひとつに由来や意味があります。今回は、子どもたちに伝えたいお正月の伝統的な遊びと、その由来や意味を紹介したいと思います。

子どもの無病息災を願う『羽根つき』

羽根つきは、１年の厄をはね、子どもの健やかな成長を願うものとして親しまれてきました。２人でバドミントンのように羽根をつきあう『追羽根』と、１人で続けて羽根をつく『つき羽根』があります。

高く上がるほど元気に成長『凧揚げ』

凧が高く上がるほど願い事が神様に届くので、子どもが健やかに成長すると言われています。子どもの身体の大きさに合わせて、凧の紐を短くする工夫も大切です。

笑う門には福来る『福笑い』

新年の幸福を願い、縁起物であるおかめやひょっとこの顔を用いて親しまれるようになったと言われています。子どもの発達に合わせて、ルールを決めて遊ぶことができます。

強くたくましい子になるように『コマ回し』

まっすぐに芯が通ったコマはよく回ることから、『お金がまわる』『ものごとが円滑にまわる』こととかけて縁起物とされています。また、うまく回せると子どもが独り立ちできるとも言われ、『たくましく育ってほしい』という願いも込められています。

１年の始まりであるお正月。子どもへの様々な願いを込めて、是非、ご家庭でも子どもたちと一緒に日本の伝統的な正月遊びを楽しんでみてください。

（以上、環境向上グループ）

Gosho Baby News

このページは、御所風の子こども園や御所季の子保育園の０，１歳児の子どもたちの様子やお知らせ、そして子育てに関する様々な情報をお届けするコーナーです！

新しい生活を迎えるにあたって

進級後しばらくすると、「人見知りをしなくなった」「協調性がでてきた」などプラス面の変化が見られる一方、家では甘えが増えたり、不安やストレスから体調を崩しやすくなるなどマイナス面での変化もあります。そこで、子どもたちが新しい環境に自然と慣れていくためにも、安心出来る場所が必要とされています。『安心して過ごせる環境』のポイントと園での取り組みを紹介します。

ご家庭での子どもへの接し方を振り返ってみましょう

□出来たことをたくさん褒め、自信を付けさせていますか。
□子どもの衣・食・住と生活リズムが整えられ、基本的な欲求が満たされていますか。
□子どもの思いに寄り添い、見守ったり待ったりすることが出来ていますか。
□十分なスキンシップが図れていますか。

進級に向けての園での取り組み

２歳児

『3・４・５歳児との朝のお集まり』

１歳児

『散歩ロープでのお散歩』

０歳児

『１歳児と一緒に保育』

（以上　保育評価グループ）

保育園便り　御所季の子保育園

あけましておめでとうございます

昨年はコロナ禍に伴い、保護者の皆様には多大なるご理解、ご協力をいただきありがとうございました。日々成長する子どもたちが笑顔溢れる楽しい毎日を送れるように、私たち職員も頑張りたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いします。

こども食堂『農の子』

十二月四日にこども食堂が開催され、地域の方や保護者の方にたくさん来ていただきました。T-MAXさんからはお菓子を、南給さんからはプリンをいただきました。参加者の方にも大変喜んでいただけたと思います。次回は一月八日に開催予定です。是非、お越しください。

（以上、主任保育士　永田）

ホッと！スナップコーナー

健康便り

かかりつけ医を決めておきましょう

小児は予防接種を受けることで病気を予防する時代となってきています。小児に多い病気を知り、かかりつけ医を決めておくことで早期発見、治療へと繋げることができるとされています。

十二月は園内でもRSウイルスに感染した園児が複数確認され、症状を見て個別に病院受診の協力をお願いするケースもありました。普段の様子と比較した体調チェックのポイントを押さえましょう

- **外見に変わりはないか？**
- **呼吸が早かったり、聴きなれない音がしていないか？**
- **皮膚の色が悪かったり、外傷があったりしないか？**
- **どこか痛がる様子はないか？**
- **食事と水分は摂れているか？**
- **寝ている間の様子はどうか？**

日に日に寒さが身に染みるようになりました。突然の病院受診に備えて、年末年始の当番医も把握しておきましょう。

（以上、看護師　田代）

給食便り

「食育指導　手洗いうがいで風邪予防」

（十二月九日）

冬になり寒くなると、風邪を引きやすくなります。集団生活の中、完全に風邪を予防することは難しいですが、手洗いは基本です。今回は、手洗いの仕方を見直し、『風邪予防には手洗いと鼻呼吸が良い』ことを絵本や実践を交えて指導しました。みんな頷きながら集中して聞いていました。引き続き感染対策のために、こまめな手洗いを呼びかけていきます。

《十二月の献立より》

「さつま芋パイ」

【材料】

□さつま芋（中）……半分

□砂糖……十グラム

□バター……十グラム

□冷凍パイシート（十×十八㎝）……二枚

【作り方】

①さつま芋の皮を剥く

②①のさつま芋を輪切りにして二十分蒸す

③②をボールに移し潰しながら、砂糖とバターを入れて混ぜる

④パイシートを半分に切る

⑤④に③の芋あんを乗せて半分に折り包む

⑥百八十度のオーブンで十五分焼く

※さつま芋のあんを南瓜あんに変えたり、さつま芋と南瓜を混ぜたりして作っても色鮮やかに美味しく作れます。

（以上、管理栄養士　坂元）

G.K.M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

こどもエコクラブみらい

こどもエコクラブとは

環境省後援のもと日本環境協会が実施している環境活動のクラブです。
子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。

どんな活動をしているの？

『今、私たちにできること』をテーマに、子どもたちが地域の中で自主的に継続的な環境活動・学習を行なっています。

アルミ缶回収

地域のゴミ拾い

栽培・収穫体験

自然体験・観察会

SGDs の学習

活動の話し合い

こどもエコクラブに登録し、活動を始めて 24 年になります。メンバーは小学校の低学年が多いので、出来ることには限りがありますが、小さなことを継続して積み重ね、これからもかけがえのない地球の未来を『考え』『行動』していこうと思います。

（以上、クラブ長　髙﨑）

編集後記

寒い日が続きますが、「子どもは、風の子」と言われているように子どもたちは、毎日元気いっぱいに遊んでいます。

今年もインフルエンザの大流行が懸念されながらも、マスクの着用や消毒・換気などを徹底しているからか、例年よりインフルエンザにかかる子どもが少ないと言われています。これからも寒い日が続きますが、感染症に気を付けながら、楽しく過ごしたいと思います。

今年も子どもたちの笑顔をたくさんお届けしていきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

（東）

セバストガチョウ号　2022 年 1 月 1 日発行
〒 891-0116　鹿児島市上福元町 5682 番地　御所こども園　TEL:099- 268 - 5122　e-mail:info-gosho@seihoufukushikai.jp　HP:https://seihoufukushikai.jp
発行人・編集／社会福祉法人清豊福祉会広報グループ　　印刷／御所こども園　　11 月 21 日～ 12 月 20 日の記事を掲載しています。